

2022年度 第4回 アカデミア臨床開発セミナー

研究成果を社会実装する為の考え方 ★新たなモダリティ - DTx - に焦点を当てる★

How To Develop Research Seeds From Academia

★ Focusing On DTx - A New Modality - ★

大阪大学 オープンイノベーション機構
特任教授 統括クリエイティブマネージャー

森 正治 先生

2022 年 11 月 18 日 (金)

17:30 - 19:00

オンライン開催 (Zoom事前登録制)

アカデミアの研究成果を製品やサービスにする為の研究開発に際しては、まずは日本国内の社会実装を第一目標として計画を立てることが多いようですが、欧米の企業（またはアカデミア）の製品やサービスの方が機能や価格について競争力が高く、Venture Capitalから十分な投資を得られなかったり、企業との共同研究やライセンスの契約が成立しない場合があります。社会実装を目指す研究開発を効率的・効果的に行う為には、研究初期の段階から欧米市場展開の視点を持って、開発計画や資金計画などを意識することによって、グローバル市場で競争力を認められる可能性を高めることができるようになると考えられます。

グローバルの市場においても、社会へのインパクトという観点で、ライフサイエンス分野はより重要性を増しており、低分子化合物、ペプチド、抗体、タンパク質、細胞治療、遺伝子治療など既存のモダリティに、Digital Therapeutics (DTx)が新たに加わり、更なる医工+情報の連携が求められています。

大阪大学オープンイノベーション機構が取り組んでいるDTxのケーススタディを通じて、科学的・技術的な研究成果の、欧米などのグローバル市場での成功に繋がる社会実装を検討します。

※ ご参加には事前登録が必要です。下記リンクからご登録ください。

https://zoom.us/meeting/register/tJUvf-GqpjMrGdY3AYMeJ_JXUjDonBOAyyy

ご登録頂いた方にはZoomから、ログイン情報を含む登録確認メールをお送りいたします。

ご登録頂きました情報は当セミナー運営の目的のみに使用いたします。

主催：大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部

お問い合わせ：大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部

E-Mail : seminar@dmf.med.osaka-u.ac.jp

